

赤米館周辺のご案内



①お田の森と②舟田

お田の森では赤米に関する神事が行われます。お田植えの際にはここで稲苗に魂を授かり、稲刈りの際には初穂を捧げて収穫に感謝します。お田の森の正面にある舟の形の田は舟田と呼ばれ、お田植え祭りの時にお田植えの舞が舞われる場所です。



③オセマチ

お田の森の横にオセマチがあります。赤米を栽培する御神田です。ここでお田植え祭りの際、男たちが田植え歌と太鼓に合わせて軽快に苗を植えていきます。肥料や農薬は使っておらず、昔ながらの方法で赤米を栽培しています。



④宝満神社

宝満神社は宝満大明神として古くから親しまれてきましたが、その成立年代は定かではありません。祭神は玉依姫命で、赤米の神事を通じて地域の稲作と深く関わっています。



⑤宝満の池

宝満神社の横に位置する宝満の池の周囲は1,230m、深さ6m。葦永層の一部が沈降し、入り江になったのち、海との間を砂丘がせきとめてできた海跡湖だといわれる。古来からの鴨猟や伝説が伝えられています。



ご利用案内

- 開館時間/午前9時～午後5時30分
- 休館日/年末年始
- 入館料/無料
- 駐車場/有

アクセス

- 西之表港より車で約1時間
- 種子島空港より車で約40分



〒891-3703

鹿児島県熊毛郡南種子町大字葦永字山ヶ崎汐入

TEL:0997-26-7444

Open/9:00 Close/17:30

Closed:Year End Breaks & New Year Holidays

Admission Fee:Free

Kukinaga Minamitane-Chou Kumage-Gun Kagoshima-Prf.

Phone:0997-26-7444

開館時間 / 오전 9시 ~ 오후 5시 30분

휴관일 / 연말연시

입관료 / 무료

카고시마현 구마게군 미나미타네초 구키나가

전화 0997-26-7444

たねがしま 赤米館

TANEGASHIMA AKAGOME MUSEUM

다네가시마 아카고메 (적미) 관



館内のご案内

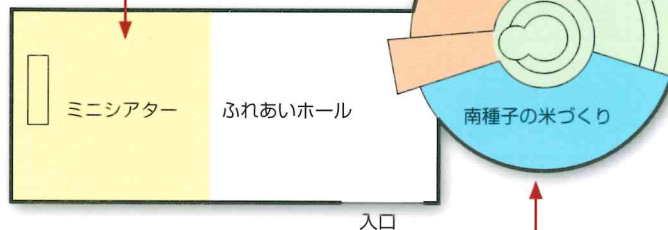
ふれあいホール・ミニシアター

ふれあいホールでは、ミニシアターを用意し、「南種子浪漫紀行」を上映しています。ここでは南種子町の豊富な伝統芸能、年中行事などを15分ほどの映像プログラムでご紹介します。



宝満神社と赤米のまつり

稲の道と赤米のルーツ



赤米展示室

赤米展示室は「稲の道と赤米のルーツ」、「宝満神社と赤米のまつり」、「南種子の米づくり」の3つのテーマで構成されています。赤米に関するさまざまな情報を標本や模型、映像、パネルでお楽しみください。

古来より伝わる種子島の赤米

たねがしま赤米館のご案内

古来、種子島で守り伝えられてきた赤米。南種子町葦永の宝満神社では、今も変わらず古代赤米を作り続けています。たねがしま赤米館では、宝満神社に伝承される赤米と神事、地域の稲作についてわかりやすく紹介しています。

Since ancient times, the tradition of growing Akagome has been preserved at Hōman shrine in Kukinaga, and it is still grown there to this day. The Tanegashima Akagome Museum gives an easy to understand explanation of the akagome, the local rice harvest, and the traditional rituals of the shrine.

예로부터 다네가시마에서 지켜 전해져 내려온 적미. 미나미타네초 구키나가의 호만신사에서는 지금도 변함 없이 고대방식으로 흑미를 계속 짓고 있습니다. 다네가시마 아카고메관에서는 호만신사에 전승되는 적미와 제사, 지역의 벼농사에 대해서 알기 쉽게 소개하고 있습니다.



赤米について

日本の基本的な栽培種はジャポニカですが、宝満神社の赤米はジャバニカに近いと考えられています。ジャバニカは中部ジャワから東の島嶼域に広く栽培されている米であることから、南方からの文化伝播を考える上で重要な資料だと考えられています。

お田植え祭りについて (県指定文化財)

毎年4月3日頃、その年の豊作を祈願して「宝満神社お田植え祭り」が行われます。お田の森のサンゴ石の祭壇で神事を行い、ここで魂を授かった苗は、田植え歌に合わせて男たちの手でオセマチに植えられます。その後、お田の森前の舟田で社人夫婦が田植え歌にあわせてお田植え舞を奉納します。

